

平成30年市政功労者を表彰

トピックス

平成三十年市政功労者に、六十五人・三団体の方々を決定し、その功績をたたえました。

敬称略、部門ごとに五十音順

自治・社会福祉功労

- ▽公平和俊 四倉町 行政 嘱託員、保健委員
- ▽志賀洪司 小名浜 行政 嘱託員、保健委員
- ▽下山田幸男 江畑町 行政 嘱託員、保健委員
- ▽野崎多平 好間町下好間 行政 嘱託員、保健委員
- ▽山崎進 内郷綴町 行政 嘱託員、保健委員

自治功労

- ▽伊藤仁平 佐糠町 納税 貯蓄組合長
- ▽小澤甚一 山田町 消防 団員
- ▽小堀信夫 中岡町 消防 団員
- ▽齋藤弘 内郷御台境町 交通教育専門員

社会福祉功労

- ▽野崎秀男 勿来町 行政 嘱託員
- ▽平山正則 三和町渡戸 消防団員
- ▽八幡美智子 公平委 員会委員
- ▽山田東生 小名浜大原 行政 嘱託員
- ▽吉田日出夫 勿来町 統 計調査員
- ▽吉田正人 遠野町大平 消防団員
- ▽渡邊敬夫 平泉崎 市長
- ▽小野恵美子 平南白土 文化芸術の振興に貢献
- ▽山木工業株式会社 平谷 川瀬 寄附
- ▽有馬義夫 三和町渡戸 産業功労
- ▽青木芳尚 川前町上桶壳 保護司
- ▽石井敦子 小名浜林城 学校医
- ▽石井次夫 金山町 保健 委員
- ▽石川四郎 小名浜 民 生・児童委員
- ▽今田武男 平下平窪 民 生・児童委員
- ▽海老根泰三 小名浜大原 民 生・児童委員
- ▽遠藤欽也 平沼ノ内 民 生・児童委員
- ▽遠藤みよえ 小川町上平 民 生・児童委員
- ▽大形昭元 平 民 生・児 童委員
- ▽大竹良子 三和町中三坂 民 生・児童委員

社会福祉功労

- ▽民 生・児童委員
- ▽大竹好美 田人町石住 民 生・児童委員
- ▽金澤登茂恵 常磐上湯長 谷町 民 生・児童委員
- ▽鴨勝男 川部町 民 生・ 児童委員
- ▽菅野孝男 常磐湯本町 民 生・児童委員
- ▽草野信市 三和町渡戸 民 生・児童委員
- ▽児玉富雄 三沢町 民 生・児童委員
- ▽酒井公枝 平 民 生・児 童委員
- ▽酒井俊之 平 保健委員
- ▽坂本景子 江名 保護司
- ▽鈴木ケイ子 平沼ノ内 民 生・児童委員
- ▽鈴木孝直 平中神谷 学 校歯科医
- ▽鈴木弘子 中岡町 民 生・児童委員
- ▽鈴木理介 平 民 生・児 童委員
- ▽高橋草一 常磐湯本町 民 生・児童委員
- ▽竹沢将俊 平 学校医
- ▽沼田充弘 鹿島町久保 民 生・児童委員
- ▽根本信弘 中央台 保護 司
- ▽野木一雄 内郷御厩町 保護 司
- ▽野木トシ子 内郷御厩町 民 生・児童委員
- ▽長谷川隆信 小名浜岡小 名 保護 司
- ▽曳地令子 内郷御厩町 民 生・児童委員
- ▽比佐洋一 常磐湯本町 民 生・児童委員
- ▽蛭田元起 山田町 保護 司
- ▽蛭田都克 沼部町 保護 司
- ▽蛭田ミネ子 山田町 民 生・児童委員
- ▽細谷典資 小川町西小川 民 生・児童委員
- ▽松崎節子 平 民 生・児 童委員
- ▽松田文字 常磐上湯長谷 町 民 生・児童委員

地域創生に関する連携協定を締結

8月31日、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と、地域創生の実現に資することを目的に、同協定を締結しました。

同協定に基づき、相互に連携を図り互いの資源を有効に活用しながら、地域の産業振興や、スポーツ振興支援、農林水産業の振興、防災・災害対策、地域・暮らしの安全・安心に関することなど、さまざまな取り組みを進めていきます。



地域創生の実現に向け協定を締結

ボランティア功労

- ▽いわき傾聴ボランティア「みみ」 泉玉露 ボランティア
- ▽四倉おはなしひろば 四倉町 ボランティア

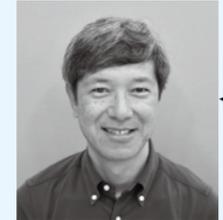


三和地区に地域おこし協力隊を配置

地域振興課中山間・沿岸地域係 ☎22-7415

8月20日から三和地区に、新たに地域おこし協力隊を配置しました。

今回、地域おこし協力隊に委嘱された菊田清貴さんは、三和地区の基幹産業である農業を核とした地域活性化を図るため、直売所・農家レストラン等への支援、誘客促進に向けたPR活動などを行っていきます。



菊田清貴さん

地域の方との交流を大切にしながら、三和地区の魅力を発信していきたいです。皆さん、よろしくお願いします。

首都圏で活躍する方々へふるさとの情報を発信

8月23日、東京都港区の第一ホテル東京で市在京・地元各界交流の夕べを開催し、首都圏で活躍する本市にゆかりのある方々と、地元の産業・経済関係者など、約460人が出席しました。

会場では、企業誘致・小名浜港ポートセールスや、第10回を迎えるいわきサンシャインマラソン、農林水産業の取り組みなどの情報発信を行いました。出席者は、復興・創生に向けた取り組みに理解を深めながら、交流を図っていました。



本市の近況を報告する清水市長



本市の魅力やさまざまな取り組みをPR